

## 健康づくり道民調査及び道民歯科保健実態調査の概要

## 1 調査の目的

健康増進法第 8 条に基づく法定計画である「すこやか北海道 2 1（北海道健康増進計画）」（改訂版）（平成 30 年 4 月～令和 6 年 3 月）の最終評価を行うとともに、新たな計画を策定するための基礎資料を得ることを目的としました。

## 2 調査対象・抽出方法

北海道に居住する 20 歳以上の道民約 439 万人を調査対象に、約 6,600 人を調査対象（標本サイズ）としました。可能な限り地域差を示すことできるよう道内の 21 二次医療圏を（総合）振興局圏域内や隣接する（総合）振興局圏域を考慮し、10 地区にまとめ、調査対象数の割り当てをしました。

各地区内では人口構成を踏まえ、保健所ごとの割り当て人数を決め、各保健所（あるいはその協力市町村）は、調査票の配付が可能な対象者から連続サンプリング（非確率的サンプリング）を行いました。

## 3 調査配布

調査票配布数：6,629 人に郵送、戸別訪問、保健事業参加時に調査票を配布しました。

調査票回収数と回収率：調査票回収数 4,478 人（67.5%）のうち、身長・体重・生年月日等が調査拒否などを理由に不明となったものを除外（415 人）し、4,063 人（61.3%）を集計しました。

## 4 調査時期

2022 年 11 月～2023 年 1 月に実施しました。

## 5 調査項目

次の項目について、質問紙による調査を実施しました。

## (1) 栄養摂取状況調査（簡易型自記式食事歴法質問票（BDHQ））

- ア 被調査者の基本情報：生年月日、性別、妊婦（週数）・授乳婦別、身長、体重
- イ 過去 1 か月の乳類、魚類、肉類、野菜・果物類、菓子類、麺類等の食物摂取頻度、平均的な 1 日のご飯と味噌汁の摂取量等

## (2) 身体状況・健康意識・歯科保健調査

- ア 食事状況（回答日（平日））：朝・昼・夕食別、家庭食・外食・欠食の区分
- イ 職業、年収、健診（検診）の受診状況、糖尿病の治療の有無、運動習慣の状況
- ウ 健康意識、生活習慣等に係るアンケート調査
- エ 歯科保健に関する状況等

## 6 数値の処理と解釈に当たっての留意点

## (1) 調査全般について

本調査は従来 of 身体状況調査を中止し、食事摂取状況調査については秤量法から簡易型自記式食事歴法質問票 (BDHQ) へ変更し実施しています。

北海道値については、管轄地域別、性別、年齢階級別 (5 歳刻) 人口を基に、標本と同じ回答をしたと仮定して推計しています。

なお、ブロック別数値については、実数であり推計は行っていません。(一部項目で付録としてブロック別推計値が示されていますが、母数が少ないため、取り扱いには留意する必要があります)

また、ブロック別の比較に当たっては、「2 調査対象地域・抽出方法」に記載のとおり、地域で抽出方法が異なることを念頭に、割合や平均値のみならず、誤差を考慮のうえ、差や変化があるかを総合的に判断する必要があります。

設問、回答によって推定が困難な項目には、NA として示しています。

## (2) 栄養摂取状況調査について

栄養素等摂取量の算出には、文部科学省科学技術・学術審議会資源調査分科会「日本食品標準成分表 2010 年版 (六訂)」を使用しています。

また、食品群摂取量の算出には、平成 13 年以降の国民健康・栄養調査食品群別表を使用しています。

## 7 調査に関する秘密の保持

この調査は、個人の心身の状況や周囲の環境、生活習慣等を取り扱うため、その個人情報の保護と管理に万全を期し、被調査者が危惧の念がないよう留意しました。